

学校だより

姶良市立永原小学校 令和6年 1月19日発行

旧意数22夕/性别生44多







児童数33名(特認生11名) P戸数23戸

「みんなでつくろう 笑顔いっぱいの 永原小学校」



2024スタート 辰年

校長高岡和也

元日恒例の「初日の出を見る会」が開催され,2024年の始まりをみんなで一緒に屋上から美しい初日の出を見ることができました。

辰年は、物事が成長・発展し、形を成す、そんな年になるといわれています。子 どもたち一人一人が成長・発展し、素晴らしい一年になることを願います。

震度6強の地震が発生したら

~ 最悪を想定し災害に備える ~

元日に発生した能登半島地震,お正月の家族団らんを楽しんでいらっしゃった方々を突然襲った大地震,津波,火災,そして,3週間近く経過した現在もなお,電気・水道・交通等のライフラインが回復されない状況が続き,大雪と寒さも加わり避難所等での不自由な生活。『これ以上どう耐えればいいんだ。』という被災された方の言葉に,本当に心が痛みます。被災された方々に心よりお見舞い申し上げるとともに, I 日も早く日常生活が送れるようになることをお祈り申し上げます。

さて、今回の能登半島地震発生を受け、姶良市で平日の昼間に震度6強クラスの地震が発生したら、どのような事態となるのか被害を想定し、その対応・備えをどうすればよいかを考えてみました。

学校で日ごろ行っている避難訓練は、①机の下に身を隠し頭を守る。②揺れが収まったら、落ち着いて校庭に避難する。③火災が起きた場合を想定し、消火器の使い方を学ぶ。というものです。しかし、今回の能登半島地震では、地震後の交通遮断により、被害状況の確認ができなかったり、救援に向かうことができなかったりと「孤立化」が大きな問題にもなっています。

永原小は,海抜 I 47mに位置していますので,学校が津波の直接の被害を受けることはないと思いますが,保護者の方々が,仕事場等で津波の被害等を受け,子どもたちと連絡が取れない状況は発生するでしょう。

また, 永原に通じる道路が土砂災害によって遮断され, 永原が「孤立」することも想定されます。今回の地震を受け, 救助を待つ間の「水」「食料」の備蓄は, 必要なのではと感じました。寒さ対策についても, 学校には, 以前使用していたストーブが7台ほどありますが, 灯油がありません。「もしも」に備え, 灯油の備蓄も必要なのではないかと考えました。



いつどこで震度6強クラスの地震が発生するのか分かりません。「最悪を想定し災害に備える」自分たちのこととして、早急に取り掛からなければならないと感じました。

野球しようぜ!

~ 大谷グローブが届きました ~



「校長先生,まだ永原には届かないんですか?」年末から県内の各校に,大谷選手のグローブが届けられたニュースが流れるたびに,子どもたち以上に保

護者の皆様から尋ねられ ましたが,永原小にもグロ ーブが届きました。

今朝,お披露目を行い, 早速みんなでキャッチボールをしました。初めてグローブをさわる児童もたくさ





んいました。昼休みや体育でたくさん使いましょう。ありがとうございました。

今年もがんばります。よろしくお願いします。



【初日の出を見る会】



雰囲気で新年を迎えることができました。その後は、 準備していただいたふるまい汁を食べ、心も体もぽかぽかになり、よい1年のスタートが切れました。 準備していただいた皆様、ありがとうございました。

【3学期始業式】

1月9日(火)に3 学期の始業式が行われました。1年生代表の石神碧大くんは、冬休みの思い出や「なわなびでいろいろな技ができるようになりたい。」「計算がはやくできるようになりたい。」と3



学期にがんばりたいことを作文に書いて発表することができました。一人一人が目標をもってがんばり、次学年への希望のもてる3学期にしてほしいと思います。「ファイト!永原っ子☆」

大迫力!永原鬼火焚き

1月13日(土)に、永原校区コミュニティと若衆会、 永原小PTAの共同開催で鬼火焚きが行われました。

12月の中旬に準備を始め、100本を超える竹を使い、大きな鬼火のやぐらを組みました。辰年の方々が火入れをし、鬼火焚きのスタート。火入れをした瞬間、竹が一気に燃え上がり、ぱちぱちと大きな音を立てながら燃えていく迫力は圧巻でした。最後の竹が燃えながら倒れる時は「おお。」という声が上がるほどでした。燃え盛る鬼火を見ながら、永原小の子どもたちが、健康・安全に過ごせますようにと祈願をしました。

鬼火焚きをするにあたり、計画・準備をしていただい た皆様、安全管理の御協力をいただいた消防団の皆様、 本当にありがとうございました。







支え合い・認め合う「愛」を育てる

本校では、「人権の尊重・心の 教育の推進」を重点とし、道徳 教育や教育相談の充実、校内人 権週間の設定等の取組を行って います。今年度から「校内人権



の日(毎月10日)」を設定してレクリエーション などを行い、子ども同士の関わり合いの中で良好な 人間関係の構築を目指す取組をしています。

また、いじめに関するアンケートでは、友達との関わりの中で嫌な思いをしている子どもがおり、友達同士の言葉づかいや相手の気持ちを考えることについて考える時間を設けました。

学校評価について

12月に2学期の学校評価を行いました。学校評価において、保護者の皆様からいただいた御意見は、今後の学校経営に生かしていきます。

また、今回の学校評価において、「言葉づかい」「身の回りの整理整頓」「家庭学習の習慣化」「テレビやゲームの時間を守ること」の項目について課題が見られました。

家庭学習の習慣化は、学習習慣を身に付け、学力の向上のために欠かせないものです。各学級で家庭学習の習慣化に向けた取組を実施しているところです。子どもたちの学習の様子の見届けや声掛け、チェックカードへの記入等、御協力をお願いします。



2月の行事予定

1日(木) 教育相談週間(児童 ~7日)

6日(火) あいあい号

10日(土) 家庭学習強調週間(~15日)

11日(日) (祝)建国記念の日

12日(月) 振替休日

13日(火) 3のつく日のあいさつ運動

14日(水) 学校評議員会 スクールゾーン委員会

16日(金) なわとび大会

家庭教育学級閉級式 PTA専門部会

20日(火) あいあい号

県SC来校(希望者 教育相談)

22日(木) クラブ活動見学(2年生)

23日(金) (祝)天皇誕生日